

# 女性活躍、働き方改革推進事業【豊中市】

## 地域の実情と課題

本市は大阪市に隣接する立地特性から、都心通勤者のベッドタウンとして住宅都市を形成する一方で、中小や零細企業が多く女性活躍の推進が課題となっている。女性の労働力率が30～49歳の子育て層におけるいわゆるM字の谷が全国平均、大阪府平均よりも深く低い傾向がある。女性の非正規雇用数も同様であり、コロナ禍による影響を受けている状況である。

## 事業の特徴

【事業所キックオフイベント】・市内事業所の女性活躍推進への関心を高める。また、イクボス宣言や働き方改革が企業にとってメリットがあることを発信する。

【経営者・管理職向け連続セミナー】・「女性活躍推進」「人材不足解消」「働き方改革」「ワーク・ライフバランス」「イクボス育成」を継続的に学ぶ。

【女性社員対象セミナー】女性社員同士のネットワークを形成し、モチベーション向上、ノウハウの共有を図る。・女性のキャリア継続・管理職登用に対する意識等をロールモデル等に学び、女性活躍推進を図る。

【事業報告会の実施】各セミナーをふまえ、上記事業参加者からのフィードバック、実践の結果報告を行う報告会を実施する。

## 事業の効果

【キックオフイベント】参加者は54社63人(オンライン含)。大阪府に緊急事態宣言が発令された中での開催となったため、参加事業所は想定よりは少なかったが、参加者アンケートでは「非常に満足」「満足」の割合が8割を超え好評だった。

【各セミナー・成果発表会】参加者は経営者・管理職セミナー延べ65人、女性社員セミナー延べ47人、成果報告会8社22人参加だった。いずれのセミナーアンケートにおいてもすべて「非常に有益」「有益」の回答があり、各事業所が抱える課題解決の糸口や女性社員が働き続けられるよう具体的にイメージしていくきっかけとなり成果発表会での共有につながった。【とよなかイクボス宣言登録】令和3年度増加数(16事業所→24事業所)

## 目的・目標

(目的)

雇用の受け皿である市内事業所の多数をしめる中小企業経営者に対する女性活躍、多様な働き方、ワーク・ライフ・バランス 推進の必要性及び有効性の理解を促進することで、ポストコロナを乗り切る生産性の高い事業所への変容を図り女性の就労促進につなげる。

(目標)

【キックオフイベント】参加者数 100社(オンライン含)

【セミナー】経営者・管理職セミナー 25人、  
女性社員セミナー 25人

【とよなかイクボス宣言登録】令和3年度末 25事業所

## 連携団体

豊中市男女共同参画推進連絡会議において意見を聴取し、豊中商工会議所の協力を得て実施した。また大阪府北摂ブロック男女共同参画施策担当課職員連絡協議会にて事業を共有し、広域的に意見を聴取した。

## 今後の課題

【セミナー】多くの参加者を得るため、開催方法の工夫をふまえ周知方法の検討が必要である。また後述のアドバイザー派遣に結び付けることで、女性活躍、働き方改革への取組みの相乗効果をめざす。

【アドバイザー派遣】今年度実施した各セミナーにおいて、参加事業所からは助言等が得られたことに満足度が高いことがアンケート結果から見て取れた。より具体的な助言が得られるアドバイザー派遣へのニーズが一定程度あると推察されることから、来年度もセミナーと連動させることで、市内各事業所に広く周知を図っていくことが必要である。

## 事業の概要

### キックオフイベントの開催

イベントテーマ「これからの事業戦略に道筋を！！」  
令和3年8月30日(月)豊中市立ローズ文化ホール  
基調講演「働き方改革推進のブレーキはなに？」桑野 里美氏  
「『小さくてもいちばん』の会社に学ぶ～これからの経営戦略～」坂本 光司氏  
トークセッション「豊中を元気にするにはどんな会社が必要か…!？」  
坂本 光司氏、仙田 忍氏、福井正樹氏  
参加者 54社63人(オンライン含)



経営者・管理職が「女性活躍推進」や「ワーク・ライフ・バランス」を推進することが企業の利益増大に繋がることを学び、具体的な行動計画を立てられることを目標とする。全5回の連続講座とし、経営者・管理職が自社課題に向き合えるようにした。  
また、参加企業同士のグループワークを毎回行い、各社の取組みや活動計画を共有することにより、異業種間のネットワークの形成や取組みの水平展開を進める。参加者 延べ65人

### 経営者・管理職対象連続セミナーの開催

### 女性社員対象連続セミナーの開催

「女性活躍推進」や「ワーク・ライフ・バランス」を理解し多様な選択肢のある女性のキャリアについて考え、企業の利益に貢献することが自分の幸せにもつながることを理解し、今後の具体的な行動計画を立てることを目標とする。参加者同士知り合い、情報交換の機会とした。最終回(第4回)に参加者の上司を招き、取組みの共有を図る事で、女性活躍の有効性の理解を進めた。参加者 延べ47人



豊中の会社で働く全ての人々が幸せに、豊かになるために必要なことを伝え、「経営者・管理職セミナー」「女性社員セミナー」で学び経験してきた、働き方改革への気づきや女性活躍への希望について、各セミナー参加者から発表した。参加者 8社22名

### 成果報告会の開催

